

# 芸術工学実習(D)3「メディア表現基礎」2022年度

担当教員

小鷹 (kenri@sda.nagoya-cu.ac.jp)

中川 (nakagawaryu@sda.nagoya-cu.ac.jp)

## ■ 実習の概要

芸工実習(D)3「メディア表現基礎」では、「メディア」や「表現」を幅広く解釈し、実習課題から自由に発想したアイデアを形にします。課題は第1回に発表され、同時に担当教員の課題に対しての解釈や、課題に関連するいくつかの事例を提示します。その後、受講者は立案に着手します。第2回は、受講者各々が考えた制作コンセプトについての発表を行います。この発表に対しての担当教員のコメント等を参考にしながら、案の再考、本制作を行なっていきます。第3～7回は、担当教員への相談、実制作作業を行い、第8回（最終回）の全体講評会で制作物を発表します。

## ■ 実施場所

- ・ M101（第7回目以外は毎週、13:00にM101に集合してください。出欠確認します）
- ・ 各自の制作スペース、学内の所定の場所（必要に応じて）

## ■ スケジュール

第1回	4/14（木）	ガイダンス、課題説明等（小鷹・中川）
第2回	4/21（木）	コンセプトの発表*1（小鷹・中川）
第3回	4/28（木）	相談 or 制作（小鷹）
第4回	5/12（木）	相談 or 制作（中川）
第5回	5/19（木）	相談 or 制作（小鷹）
第6回	5/26（木）	相談 or 制作（中川）
第7回	6/2（木）	相談 or 制作*2
第8回	6/9（木）	全体講評会*3（小鷹・中川）

\*1 コンセプト発表形式：制作の意図、および制作手法の提示 [発表時間：1分間]

\*2 第7回目は出欠確認をおこないませんが、実習時間内に研究室またはZoomにて相談を受け付けます。

\*3 全体講評会の発表形式：制作の意図、および制作物の提示 [発表時間：3分間]

## \* 注意事項

全体講評会は例年長引くため、できるだけ6/9はバイト等の予定を入れないようにしてください。